

報道資料

日本遺産関連企画展「北国へ旅した坂越廻船」の開催について

1 企画展名

日本遺産関連企画展「北国へ旅した坂越廻船～各地の廻船記録から～」

2 会 期

令和4年3月16日（水）～令和4年4月25日（月）

※毎週火曜日（祝日の場合は翌日）休館

3 場 所

旧坂越浦会所（開館時間 10 時～16 時。入館は 15 時 30 分まで）

4 展示内容

本展は、赤穂市日本遺産関連企画展として開催するもので、特に北前船に関連する日本遺産「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落～」に深く関連した坂越廻船に焦点を当て、パネルにて展示解説いたします。

展示は

第1章 坂越の歴史と廻船業

第2章 北国へ旅した坂越廻船

の2部構成となっており、第1章では古代から近世にかけての坂越の歴史を概説するとともに、坂越にある県史跡「黒崎墓所」を詳細に紹介します。黒崎墓所は、北は出羽から南は種子島までの人物が、坂越浦海域で客死した際につくられた墓地であり、この墓地での供養をうけもった妙道寺の古記録もあわせて、約300年前から坂越が全国と結ばれていたことを間接的に伝えます。

第2章は、全国各地に残された、坂越廻船に関する古記録を抜粋紹介するもので、西廻り航路順に、

- (1) 九州への旅・・・佐賀県大川市、久留米市
- (2) 山陰への旅・・・島根県浜田市
- (3) 但馬への旅・・・兵庫県香美町
- (4) 北陸への旅・・・新潟県出雲崎市
- (5) 東北への旅・・・山形県酒田市、青森県野辺地町

に坂越廻船が訪れた記録を、古文書の翻刻（翻訳）をもとに解説します。

こうした記録には、坂越の船がどこに行き、何を運んでいたのかを記したものもあり、当時の坂越廻船が西廻り航路でどのような商いをしていたのかを知ることができます。

なおこれとは別に、松前までの航路を描いた古絵図2幅を拡大印刷したうえで床面展示し、坂越廻船がいかにかに全国を相手に商売していたのかについて、来訪者が知るきっかけになればと考えています。

5 入館料

無 料

6 問合せ先

展示に関すること 赤穂市教育委員会文化財課 0791-43-6962（担当：荒木）

施設に関すること 旧坂越浦会所 0791-48-7755

